

令和6年11月13日（水）

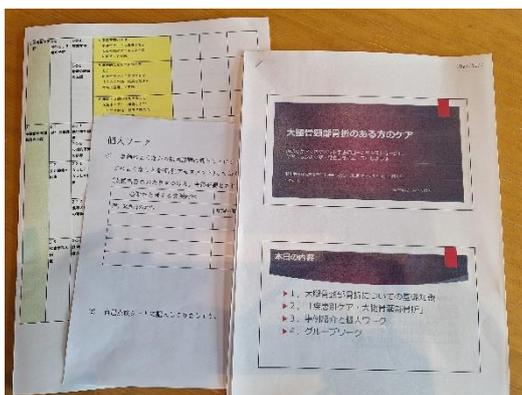
入善町健康交流プラザサンウェルを会場として、

『新川地域居宅介護支援事業者連絡協議会』の主催にて『令和6年度 第2回ケアマネジメント研修会』が開催されました



今回の研修の本題は適切なケアマネジメント手法を用いた『大腿骨頸部骨折』についてですが、本題の研修に先立ち、坂東会長により以前に新川地区において検討事項となった『共通診断書』についての報告や前回の『認知症』研修会のアンケート結果の報告、前回の『認知症』の研修会のアンケート結果の報告、『認知症治療薬』について追加の説明がおこなわれました

また、『認知症治療薬』については新薬に加え、精神疾患に使用される薬が認知症の行動障害にも適用することがわかり、認知症患者にも処方できるようになったこと等をお話いただきました



続いて『大腿骨頸部骨折のある方のケア』と題し、医療法人社団平成会 桜井病院の作業療法士の清水氏より、『大腿骨頸部骨折の基礎知識』について講義をいただきました

そこから事例に基づいた個人ワークに入っていきますが、今回も事前に事例を読み込み、アセスメントの着眼点や必要な支援内容について落とし込むといった作業をおこなっていきま

した
昨年度から続く『適切なケアマネジメント手法』の研修も4回目となると少しずつ理解度も上がり、色々な視点から事例を深掘りすることができ、この度のグループワークでも沢山の意見交換があったように思われました

